

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年3月8日

事業所名 uooh!療育ラボ中野の方々

保護者等数回収数 23割合100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	20%			工夫されているのでのびのび使えます	療育内容に応じてスペースの確保をスタッフ間で考えてます
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				運動に関して適切な指導を受けている	日々プラスアップできるよう研修も受けている
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				鍵の設置やマットの設置など安全に配慮されている	障害特性に配慮した環境を整えている
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%				毎回のフィードバック時に要望を伝えている	記録に残し計画に反映している
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100%				工夫されていている	必要に応じて個別だけでなく集団療育もすすめている
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がない子どもの活動する機会があるか		10%	10%	80%	コロナ禍なので難しいと思います	フィールドの時に交流できればします
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				見学・初回の時に説明をうけている	契約時に詳しくお伝えします
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				毎回されている	療育後のフィードバック時に対応している

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%			必要な時には相談しています	スタッフ間で共有し必要と思う保護者には支援している
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		10%	5%	85% 利用時に他の保護者と保護者待合で話しをする機会がある。個別なので必要を感じない	今後、必要に応じて保護者会などの連携のある支援をしていく
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%		10%	対応してもらいました	レポートラインをしっかり作りいつでも対応できる状況にしている
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	80%		20%	配慮されていると思います	研修もし配慮の大切さを伝えている
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	70%	10%	20%	情報を得る為にホームページを見たことがあります	今後、更にホームページの充実をはかります
	14	個人情報に十分注意しているか	100%			注意していると思います	取り扱いは研修もし、しっかり管理しています
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%			聞いてます	契約時にお伝えします
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%			定期的に受けてます	9月・3月にします
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%			通所日をいつもどつても楽しみにしております	楽しんで取り組めるプログラムを沢山考えてます
	18	事業所の支援に満足しているか	100%			先生方の温かく熱心な指導に子ども本人はもちろん親もいつも元気をいだいております	研修を重ね会員のみなさまに満足していただけれるよう頑張ってます

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。